

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名:ティシュー・テック オートライト インクカートリッジキット

製品コード:8051

会社名:サクラファインテックジャパン株式会社

住所:〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-9

担当部門:開発企画部

連絡先住所:〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル

電話番号:03-5643-2629 フリーダイヤル:0120-392-874 FAX番号:03-5643-3382

e-mail: general@sakura-finetek.com

用途:ティシュー・テック オートライトプリンター専用インクカートリッジキット

2. 危険有害性の要約 (本キットの構成品の“インクカートリッジ”に関する危険有害性の要約です)

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分3
	自然発火性液体	区分外
	金属腐食性物質	区分外
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	皮膚腐食性・刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分1
	生殖細胞変異原性	区分外
	生殖毒性	区分外
	特定標的臓器・全身毒性(単回)	区分3(麻酔作用)
特定標的臓器・全身毒性(反復)	区分外	
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分外
	水生環境慢性有害性	区分2

上記に記載のない分類項目については、分類対象外又は分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル:炎、感嘆符、環境有害性、腐食性



注意喚起語: 危険

危険有害性情報: 引火性液体及び蒸気
揮発性物質で屋内、屋外又は下水溝中で火災爆発の危険がある。
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。
吸入、誤飲の場合、胸痛、息切れを起こし、意識を失うことがある。重症の場合は肺炎、肺水腫を起こす恐れがある。
環境への放出を避けること。

安全対策: 容器を密閉しておくこと。
熱、花火等の高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
保護器具等を着用すること。
屋外又は換気の良い場所で使用すること。
ミスト、蒸気、スプレー等を吸入しないこと。
取扱い後は良く手等を洗うこと。
漏出物を回収すること。

- 救急処置: 火災の場合には適切な消火方法をとること。
 飲み込んだ場合、口をすすぎ、無理に吐かせない。
 吸入した場合は、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息をとること。
 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
 刺激が持続する場合には、医師の診断、手当てを受けること。
 皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹼で洗うこと。刺激がある場合には、医師の診断、手当てを受けること。
 衣類に付着した場合は、直ちに汚染された衣類を脱ぐこと。
 気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。
- 保管: 容器を密閉して涼しく換気の良い場所で施錠して保管すること。
- 廃棄: 廃棄する場合には、各都道府県、自治体の規制に従って廃棄すること。

3. 組成、成分情報

本キットの構成:①インクカートリッジ ②シールデバイス ③クリーニングロッド

単一製品・混合物の区別:危険有害性成分を含む“インクカートリッジ”は混合物(顔料と溶剤から構成される)

“インクカートリッジ”の溶剤成分について記す。

成分名	化学式、分子量	組成比 (w/w)(%)	官報公示整理 番号(化審法)	CAS No.	国連分類	国連 番号
1-メトキシ-2-プロパノール (別名:プロピレングリコールモノメチルエーテル) (別名:メチルセロソルブ)	CH ₃ CH(OH)- C ₂ H ₅ OCH ₃ MW=90.12	25~50	2-404	107-98-2	クラス3 (引火性液体) 等級Ⅲ	1210
2-[[3-[1-オキシアリル]オキシ]-2,2-ビス[[1-オキシアリル]オキシ]メチル]プロピキ]メチル]-2-[[1-オキシアリル]オキシ]メチル]-1,3-プロパンジイルジアクリレート [別名:オキシビスメチレンビス(メタンテトライル)ヘキサキス(メタノール)ヘキサアクリレート]	C ₂₈ H ₃₄ O ₁₃ MW=578.56	10~<25		29570-58-9		

上表以外に、下記4成分(各1~<5%濃度)が含まれる。

2-ヒドロキシ-1-(4-(4-(2-ヒドロキシ-2-メチルプロピオニルベンジル)フェニル)-2-メチルプロパン-1-オン)ヘキサン-1,6-ジオールジアクリレート	CAS No. 474510-57-1
トリメチロールプロパンE0付加トリアクリレート	13048-33-4
ジフェニル(2,4,6-トリメチルベンゾイル)ホスフィンオキシド	28961-43-5
	75980-60-8

4. 応急措置

- 目に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗い流す。直ちに医師の手当を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水または石鹼水で十分に洗い流す。炎症を生じた時は医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合 : 直ちに患者を毛布などにくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所へ移す。直ちに医師の手当を受ける。
- 誤飲した場合 : 無理に吐かせない。口をすすぎ、コップ1杯の水を与える。しかし意識がない場合は、与えない。直ちに医師の手当を受ける。
- 予想される急性症状及
び遅発性症状 : 吸入すると咳、咽頭痛などを引き起こす、また目に入ると強い刺激がある。皮膚に触れると皮膚が赤くなり、皮膚を刺激する。誤飲すると吐き気をもよおし、また下痢となる。

5. 火災時の措置

- 消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
 移動可能な容器は速やかに安全な場所へ移す。
 移動不可能な場合は周囲に散水して冷却する。
 消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。
- 消火剤 : 粉末、二酸化炭素、泡(アルコール泡)、乾燥砂、水噴霧。

6. 漏出時の措置

火気厳禁とし、付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

漏洩した液は、紙、布、土砂などに吸着させて空容器に回収し、その後を多量の水で十分に洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川に排出されない様に注意する。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業をしない。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取 扱 : 保管、作業場所では十分な換気を行う。
目、皮膚などに付けたり、蒸気を吸入したりしない様に、適切な保護具を着用する。
火気を近づけない。
- 保 管 : 容器は密栓して、冷暗所に保管する。
- そ の 他 : 労働安全衛生法、消防法などの法令に定めるところに従う。
化学薬品に対しての一般的な安全防御の諸注意を払う。

8. 暴露防止措置

主要成分の1-メキシ-2-プロパノールについて:

管 理 濃 度 作業環境評価基準: —

許 容 濃 度 日本産業衛生学会: —

米国産業衛生専門家会議 ACGIH : 100ppm

TWA : 375mg/m³

OSHA : —

設 備 対 策 : 蒸気発生源は密閉化するか、または局所排気装置を設置する。

保 護 具 : 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、有機ガス用マスク等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

- 外 観 : 液体
- 色 : 黒色(添加されてる顔料の色)
- 臭 気 : 特有な臭い
- 沸 点 : 118°C/760mmHg
- 融 点 : データなし
- 引 火 点 : 30°C
- 発 火 点 : >278°C
- 爆 発 限 界 : データなし(爆発性物質不含)
- 溶 解 性 : 水に不溶
- 動 粘 度 : >20mm²/sec (40°C)
- 比 重 : 0.9g/ml(20°C)
- 蒸 気 密 度 : >1(空気=1)
- 蒸 気 圧 : 1170Pa (20°C)
- 蒸 発 速 度 : 0.75 (酢酸 n-ブチル=1 とした場合)

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の条件下では安定。
- 自己反応性・爆発性 : 蒸気は空気と爆発性の混合気体を生成する可能性がある。
- 反応性 : 酸化剤または酸と接触すると反応することがある。

11. 有害性情報

高濃度の蒸気は麻酔作用があり、皮膚から吸収される恐れがある。

刺激性(皮膚): 刺激性あり。アレルギー反応を示す場合がある。

目への有害性: 目に触れた場合、目にダメージを与えるリスクがある。

主成分について有害性情報を記す。

主成分	有害性情報
1-メキシ-2-プロパノール (別名:プロピレングリコールモノメチルエーテル) (別名:メチルセロソルブ)	吸入-ヒト TLC ₀ :3000ppm 腹腔内-ラット LD ₅₀ :4200ppm 経口-イヌ LD ₅₀ :5g/kg 皮膚-ウサギ LD ₅₀ :13g/kg 慢性毒性:皮膚の脱脂を起こす。 がん原性、変異原性、生殖毒性:データなし

ヘキサン-1,6-ジオールジアクリレート	皮膚刺激性(ウサギでテスト、OECD404法): 刺激有 変異原性(Salmonella typhimurium でテスト、OECD471法): 陰性 経皮-ウサギ(OECD402法) LD ₅₀ : 3650mg/kg 経口-ラット(OECD401法) >5000mg/kg
トリメチロールプロパン E0 付加トリアクリレート	目刺激性(ウサギでテスト、OECD405法): 刺激性あり 皮膚刺激性(ウサギでテスト、OECD404法): 非刺激性 遺伝毒性(マウス in vivo テスト、OECD474法): >2000mg/kg/d 経皮-ウサギ LD ₅₀ >13200mg/kg 経口-ラット(OECD401法) >2000mg/kg

12. 環境影響情報

本品の環境有害性のテストは未実施である。

水生生物への毒性: LC50 から計算(魚): 31mg/L

持続性-分解性: 水生生物に対して長期的副作用が生じるとリスクあり

土壌内移動性: 土壌に吸収され、土壌内での移動性は低い

2-ヒドロキシ-1-(4-(4-(2-ヒドロキシ-2-メチルプロピオニル)ベンジル)フェニル)-2-メチルプロパン-1-オンに関する環境影響情報

藻類(OECD201法でテスト) LC₅₀>3mg/L

ミジンコ(OECD202法でテスト) EC50 0.56mg/L

魚(ゼブラフィッシュでテスト、OECD203法) 3.5mg/L

13. 廃棄上の注意

廃液は法規制に従って廃棄または焼却する(廃棄物処理業者に委託する)。

使用後の空容器は溶剤と同様な方法で廃棄処理する。

この溶媒を含む排水は活性汚泥等の処理により清浄にしてから排出する。

14. 輸送上の注意

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国連番号: UN 1210

海上輸送 クラス: 3

包装グループ: III

海洋汚染: 汚染する

航空輸送 IATA クラス: 3

15. 適用法令

労働安全衛生法: 施行令別表第1の4 危険物(引火性のもの)、名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

毒物及び劇物取締法: 非該当

PRTR法: 非該当

消防法: 危険物第4類第2石油類水溶性液体 危険等級3(400 L)

危険物船舶運送及び貯蔵規則: 引火性液体類 高引火点引火性液体

この製品安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。

卸店: